

アート・リサーチセンター

Art Research Center



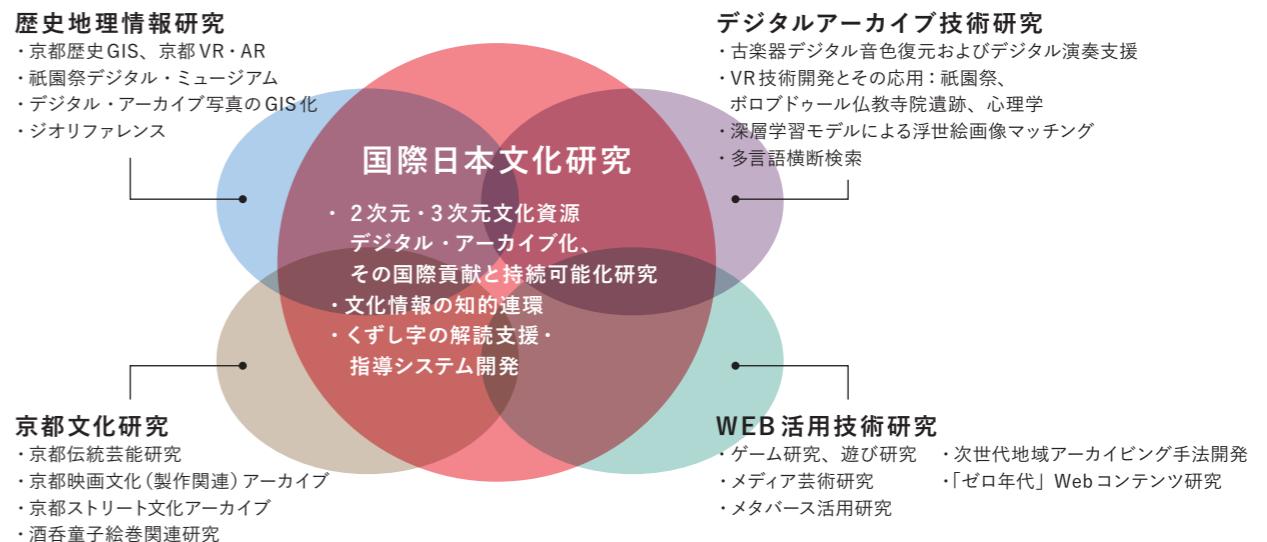
日本の文化芸術資源をデジタル・アーカイブし、“可視化”する
—アート×テクノロジーによるデジタル・パブリックヒューマニティーズ推進拠点—

1998年の設立以来、アート・リサーチセンター（ARC）は、デジタル・アーカイブ技術を活用したデジタル人文学の推進役として活動してきました。文化、芸術、芸能、技術、技能など、有形・無形の文化芸術資源をデジタル化して蓄積していくことで、大規模なデータレイクを構築し、それを活用する文理融合型を可能としてきました。また、大英博物館やメトロポリタン美術館などの世界の著名な博物館や、カリフォルニア大学バークレー校・ロサンゼルス校などの海外の大学との国際的共同研究を次々と立上げ成果を出しています。文部科学省21世紀COEプログラムやグローバルCOEプログラムなどに採択され、伝統的な人文

【主な学術交流・研究協力機関】

国内 片山家能楽・京舞保存財団、早稲田大学演劇博物館、国立音楽大学図書館、国際日本文化研究センター、国文学研究資料館、国際教養大学(AIU)
国外 メトロポリタン美術館、シカゴ美術館、ロンドン大学SOAS(東洋アフリカ学院)、ヴィクトリア&アルバート博物館、大英博物館、
セインズベリー日本藝術研究所、カリフォルニア大学バークレー校、カリフォルニア大学ロサンゼルス校、
インドネシア国立研究革新庁(BRIN)、ライデン世界博物館

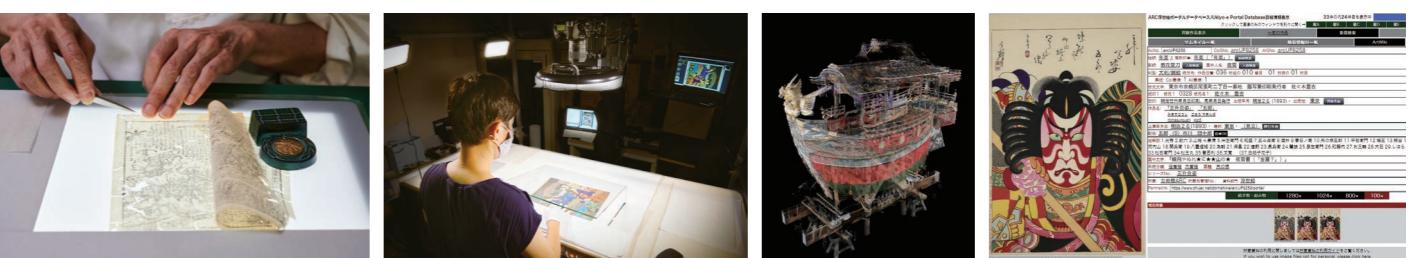
■ 文理融合の研究構造



文部科学省 国
(ARC-JAC)

- アート・リサーチセンター（ARC）は、全国に9拠点ある国際共同利用・共同研究拠点の一つで、私立大学では唯一の認定を受けています。
 - 施設・機器等の貸与だけでなく、これからデジタル型研究に取り組もうという方でも、テクニカルサポートを受けながら、新しい研究手法に挑戦できます。
 - デジタル・アーカイブを基盤にオンライン上で研究活動が完結する研究環境「ARCリサーチスペース」を提供し、効率のよい研究活動を支援します。

- (1) 高度な専門性に対応する「文化資源型データベース」群
 - (2) プロジェクト単位で構築できる「レファレンス型データベース」群
 - (3) 研究グループの活動や成果を簡単に表現できる「ヴァーチャル・インスティテュート」／「デジタル・ミュージアム」システム
 - (4) 研究グループ単位で構築する「ArtWiki」システム
 - (5) 商用クラウドに匹敵する機能を持つ「ARC Cloud」システム



修復作業

デジタル・アーカイブ作業

デジタル・アーカイブ
された祇園祭の船鉾

浮世絵ポータルデータベース



セイタ一長：赤間 壱（文学部 教授）

主な研究拠点：衣笠キャンパス

お問い合わせ：立命館大学 研究部 衣笠リサーチオフィス内 アート・リサーチセンター事務局

Tel: 075-466-3411 FAX: 075-466-3415 E-mail: arc-iimu@arc.ritsumei.ac.jp, <http://www.arc.ritsumei.ac.jp/>